

「全域旅游」を体現するプロモーション

福建・山東両省と杭州市が東京で観光説明会

非常に明るい観光産業の将来性

福建・山東の両省と浙江省杭州市は3月25日から27日にかけて、東京で観光説明会を開催しました。中国では、国外からの訪中旅行者に国内全域をくまなく見てもらおうという「中国全域旅游」を観光政策の柱に位置づけていますが、今回の2省1市による3日連続での日本市場に対するプロモーション活動は、まさに「中国全域旅游」を体現するものと

なっています。

3月25日に開催された「中国福建東京文化観光交流説明会」では、福建省文化旅游庁の肖長培副庁長が「海のシルクロード」の起点とも言われる福建省は、古くから中国と世界が交流する重要な拠点となってきた」と指摘。同省入境旅游統計によると、2012年に493万6700人だった外国人旅行者数は、2018年には前年比16.2%増の901万2400人にまで増加



福建省の原風景とも言える武夷山の茶畑



客家文化を象徴する巨大な土楼群



福建省文化旅游庁の肖長培副庁長



駐日中国大使館の詹孔朝参事官兼総領事



中国福建・東京文化観光交流説明会

し、6年間で倍増に近い伸びを示しています。外国人旅行者による消費額も2倍以上に拡大するなど、肖副庁長は「福建省における観光産業の将来性は非常に明るい」と語り、「英国にわたって王室専用茶となり、紅茶が世界へ普及する礎ともなった武夷山のお茶や福建料理をはじめ、世界文化遺産である土楼、朱子学を開創した朱子など、多様で奥深い文化と歴史に彩られた福建観光の魅力」を、旅行業界の皆さんにも協力していただき、もっと日本市場でアピールしていきたい」と意欲を示しました。

「中国の友人のお袋を見に行く旅」

「中国福建・東京文化観光交流説明会」には、駐日中国大使館の詹孔朝(せんこうちょう)参事官兼総領事も駆けつけ、「2018年に日本を訪れた中国人旅行者は828万人に達しており、スマホで撮影した画像をブログなどにアップして日本の様々な情報を発信していることから、中国における日本の好感度は着実に高まってきている」と説明しています。

しかし、その一方で、「日本から中国を訪れる旅行者は269万人にとどまっている上に、その内訳は観光需要が20%にすぎず、80%はビジネス需要で占められている」と語り、日中間における観光交流のアンバランスな現状を紹介。「100万人を数える日本在住の華人パワーを借りて、こうした状況の改善を図りたい」と考えを示して、「中国が建国70年を迎える今年、華人とその家族だけでなく日本の友人も連れて中国を訪問してもらうプロジェクトに取り組む」方針を明らかにしました。

詹参事官兼総領事によると、このプロジェクトは「中国の友人のお袋を見に行く旅」と銘打たれる予定で、「日本人が一人で中国各地に入り込むような旅行は難しいものの、華人の友達と一緒に安心して中国全域旅游を楽しむ」と説明しています。

中国大使館では、早ければ、今年7月にもプロジェクトを始動させる計画で、詹参事官兼総領事は「日本の旅行業界の皆様にも大いに力を貸していただきたい」と呼びかけています。

孔子文化博物院が新たに完成

中国文化センターは3月26日、山東省文化観光庁、中国駐東京観光代表処との共催により「2019 好客山東文化観光説明会」を東京虎ノ門の同センターで開催しました。

山東省文化観光庁の王磊庁長は、同省が孔子をはじめ孟子、墨子、管子、孫子など、古代中国で活躍した思想家を

山東省・曲阜の孔廟大成殿



山東省・泰山の大観峰

16.5万平方メートルという広大な博物館では、孔子が世界文化の発展に及ぼした影響が分かりやすく系統的に展示されており、山東省の新たな観光資源としても注目されるところです。

中日協力で双方向交流拡大へ

「2019 好客山東文化観光説明会」で挨拶した駐日中国大使館文化部の石永菁参事官は、「これまで大使館文化部の担当する仕事は主に芸術文化と文化財に特化した活動だったが、現在は観光もその中に加わってきている」と説明。「文化と観光を融合させることで、より良い観光行政を実現できるように努力していきたい」と意欲を示しています。

石参事官は、「中国から日本を訪れる



世界文化遺産「杭州西湖の文化的景観」

旅行者は爆発的に増え続けており、日間の関係も改善されつつあることから、日本の観光業者の皆さんと手を携えて力を二つにし、中日両国における観光産業の発展と両国の相互理解を促進するために「一緒に頑張りましょう」と呼びかけました。さらに、「沢山の中国人が日本に来て、実際に日本の文化を体験し、日本の皆さんとも交流して、良い友人関係を築くようになってきており、そのことが中日間の関係改善にも役立っている」という認識も明らかにしています。

さらに、石参事官は、「おもてなしの面

山東省文化観光庁の王磊庁長



駐日中国大使館文化部の石永菁参事官



2019好客山東文化観光説明会



中国駐東京観光代表処の王偉首席代表



中国文化センターの羅玉泉センター長

でも世界的な評価を得るまでになっている日本の特性について、中国も学ばなければならぬ」と指摘し、中日間の協力を通じた双方向交流拡大の実現への期待を表明しました。

中国駐東京観光代表処



杭州市による観光説明会